

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 20 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県阿賀野市京ヶ瀬工業団地1062-5

氏名 新光電気工業株式会社 京ヶ瀬工場
工場長 小林 利明

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0250-61-5100

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新光電気工業株式会社 京ヶ瀬工場
事業場の所在地	新潟県阿賀野市京ヶ瀬工業団地1062-5
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	その他の電子部品・デバイス・電子回路製造業 (2899)
② 事業の規模	資本金 242億2千3百万円
③ 従業員数	204人
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・ 強酸 処理業者へ委託 → 中和 → 残渣有効利用・ 強アルカリ 処理業者へ委託 → 中和 → 残渣有効利用・ 強アルカリ(汚泥) 処理業者へ委託 → 中和 → 残渣有効利用

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図の通り

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】		強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)						
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	98.36 t	2.68 t	1.84 t						
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量									

(これまでに実施した取組)

有効利用化の推進

【目標】		強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)						
② 計画	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	110.00 t	0.00 t	0.00 t						
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量									

(今後実施する予定の計画)

現状行っている取組を更に推進します。

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	行程毎に発生した特別産業廃棄物は分別し、それぞれ保管									

② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	新規に発生する特別管理産業廃棄物について、特別管理産業廃棄物の種類、含有物及びその性質の情報を早期収集して分別に努める									

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)					
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】									
② 計画	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)					
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)					
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量								
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】									
② 計画	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)					
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t					
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量								
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)					
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t		
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】									
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)					
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t		
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ(汚泥)					
	全処理委託量	98.36	t	2.68	t	1.84	t		
優良認定処理業者への処理委託量	98.36	t	2.68	t	1.84	t			
再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
特別管理産業廃棄物の種類									
全処理委託量									
優良認定処理業者への処理委託量									
再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(これまでに実施した取組)									
現状発生する特別管理産業廃棄物については、全て有効利用を行っている									

【目標】										
① 計画	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	強アルカリ	強アルカリ (汚泥)						
	全処理委託量	110.00	t	0.00	t	0.00	t		t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	110.00	t	0.00	t	0.00	t		t	
	再生利用業者 への処理委託量		t		t		t		t	
	認定熱回収業者 への処理委託量		t		t		t		t	
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量		t		t		t		t	
	特別管理産業 廃棄物の種類									
	全処理委託量		t		t		t		t	
	優良認定処理業者 への処理委託量		t		t		t		t	
	再生利用業者 への処理委託量		t		t		t		t	
	認定熱回収業者 への処理委託量		t		t		t		t	
認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量		t		t		t		t		
(今後実施する予定の取組)										
特別産業廃棄物で、今後新たに発生するもの、又はスポット的に発生するものに関して、全量有効利用化を推進する										
電子情報処理組織の 使用に関する事項	【前年度 6 年度）実績】									
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)						102.88			t
(今後実施する予定の取組等)										
電子情報処理組織の使用を継続する。										
※事務処理欄										

○廃棄物処理に対する管理体制

統括責任	組織名：京ヶ瀬工場 役職：京ヶ瀬工場長
廃棄物担当	組織名：環境管理統括部 第三施設管理部 組織人数：13人
統括管理責任者	当工場の廃棄物の統括管理
役割	廃棄物処理計画の作成 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
	産業廃棄物処理設備の運転・維持管理状況の把握 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 委託契約の締結 産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 監督官庁への各種報告 社員に対する教育・啓発 その他関係する事項
発生元部門長 及びその部門	自部門から発生し廃棄物の適正管理 発生量の抑制、資源化等の推進

○廃棄物処理に対する管理体制

